

平成27年度五霞町役場温室効果ガス削減計画実施結果

役場では、第3次五霞町役場温室効果ガス削減計画（平成25年度～平成32年度の8年計画）に基づき、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

本計画は、平成32年度までに基準年（平成17年）に対して電気使用量を56,000kwh（96%）、公用車燃料使用量を1,520ℓ（56%）それぞれ削減することを目標としています。平成27年度の実施結果をお知らせいたします。

実施結果について

①電気使用量（表1）

平成27年度に使用した電気使用量は約415,000kwhで、基準年に対して約159,000kwh減となり、率にして27.7%の削減となりました。

②公用車燃料使用量（表2）

燃料使用量は21,548ℓで基準年と比較すると5,703ℓ（26.9%）削減できました。

③二酸化炭素排出量

電気使用量を二酸化炭素排

(単位:kwh)

施設名	基準年の電気使用量	平成27年度		比較増減(対基準年)	削減率(%) (対基準年)
		目標値	実施結果		
五霞町役場本庁舎	236,821	228,151	176,517	△60,304	△25.5
五霞ふれあいセンター	28,617	27,567	33,146	4,529	15.8
ごか西児童館	13,833	13,323	8,539	△5,294	△38.3
ごか南児童館	12,807	12,357	7,878	△4,929	△38.5
保健センター	67,764	65,304	52,087	△15,677	△23.1
中央公民館	118,423	114,103	62,813	△55,610	△47.0
B&G海洋センター	96,492	92,952	74,715	△21,777	△22.6
合計	574,757	553,757	415,695	△159,062	△27.7

(単位:ℓ)

公用車燃料使用量	平成27年度		比較増減(対基準年)	削減率(%) (対基準年)
	目標値	実施結果		
27,251	26,681	21,548	△5,703	△20.9

排出に換算すると、約230,000kgが排出されたこととなります。また、公用車燃料使用量は、約50,000kgが排出された計算になります。一般家庭において排出される二酸化炭素排出量は、年間で約5,

900kgと言われていますので、約17世帯分が削減できたこととなります。

お問い合わせ

生活安全課 生活環境G
(84)3618 (直通)

「こどもを守る110番の家」設置にご協力ください

町では、平成10年度から、町内小中学校児童生徒の登下校などで、子どもたちが身の危険を感じた場合の緊急避難場所として、「こどもを守る110番の家」を設置しており、今年度新たに設置協力いただける方を募集します。

つきましては、次の内容をご確認いただき、ご協力いただける方は、五霞町中央公民館・町公式ホームページにある申込書に必要事項をご記入のうえ、お申込ください。

ご協力いただく内容

①プレート（257mm×364mm）を道路に面する門扉などの目に付きやすい場所に設置していただきます。

②子どもが避難を求めた場合、子どもの家族や学校に連絡していただきます。

また、変質者など緊急と判断される場合は、学校・警察までご連絡いただきます。

※設置協力いただきました皆様の個人情報、小中学校など関係団体などに配付し、情報共

有させていただきますので、あらかじめご了承ください。

子どもたちが緊急に避難を必要場合として考えられる事柄

①不審な者に声をかけられたり、痴漢行為等を受ける恐れがある場合

②突然の自然災害等で緊急に避難が必要な場合

③体調不良やけが等で緊急に家族や病院等に搬送すべき事態が生じた場合

④その他、緊急に避難すべき事態が生じた場合

お問い合わせ

教育委員会 生涯学習G
(84)1460 (直通)

